



株式会社環境エネルギー投資が新たに組成する ベンチャーキャピタルファンドへの出資について

平成30年6月20日

関西電力株式会社

関電ベンチャーマネジメント株式会社



OSAKA-KANSAI/JAPAN
EXPO2025

関西電力グループの取組み

経営環境

電力の小売全面自由化により、「地域独占・総括原価の世界」から「自由競争の世界」へと劇的に転換し、エネルギー新時代へと突入

関西電力の
取組み

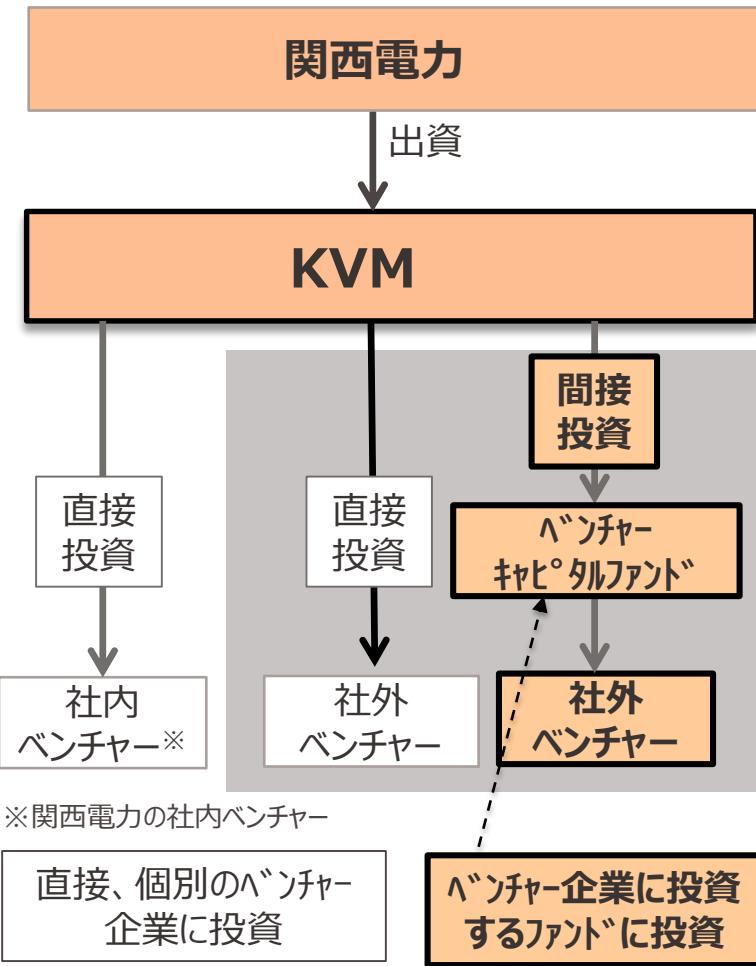
- ◆ 国内の電力需要の大きな伸びが期待できない中、さらなる成長を実現していくため、2016年4月に『**関西電力グループ中期経営計画**』を策定
- ◆ 本計画では、既存事業の伸長のみならず、**新規事業、新商品・サービスの開発を目的に、これまでにない取組みを積極的に推進**

社外のアイデア・リソースの積極的な活用

最先端技術の活用と新たなビジネスモデルの挑戦

イノベーション推進に向けた仕組みづくり

関西電力ベンチャーマネジメント株式会社 (KVM) から 「E E I 4号イノベーション&インパクト投資事業有限責任組合」へ出資



<KVMの概要>
 会社名：関西電力ベンチャーマネジメント株式会社
 所在地：大阪市北区中之島3丁目6番16号
 （関西電力株式会社本店ビル内）
 設立：1998年9月
 代表者：森本 孝

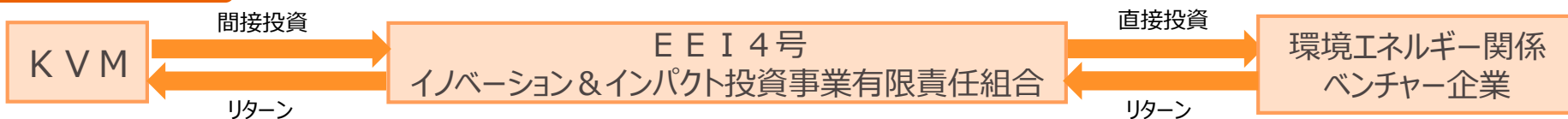
	直接投資	間接投資
投資先	個別のベンチャー企業	ベンチャーキャピタルファンド
投資目的	ベンチャーの革新的な技術/ビジネスモデルと関西電力グループ経営資源の活用による事業機会の創出	技術・ビジネスモデルの情報収集等

「E E I 4号イノベーション&インパクト投資事業有限責任組合」が接点を持つ、新たな技術・ビジネスモデルを保有するベンチャー企業との連携・協働を強化し、新規事業の創出を目指す

出資の目的

当社は、イノベーションの取組みを推進する一環として、分散電源の拡大や脱炭素化等のエネルギーの新たな潮流を見据えた新技術を取り込み、新たなエネルギービジネスに「挑む」ことを重点取組みとして設定しているが、今回の出資を通じて、『EEI4号イノベーション&インパクト投資事業有限責任組合』が接点を持つ、新たな技術・サービスを保有するベンチャー企業との連携・協働を強化し、新規事業の創出を加速していく。

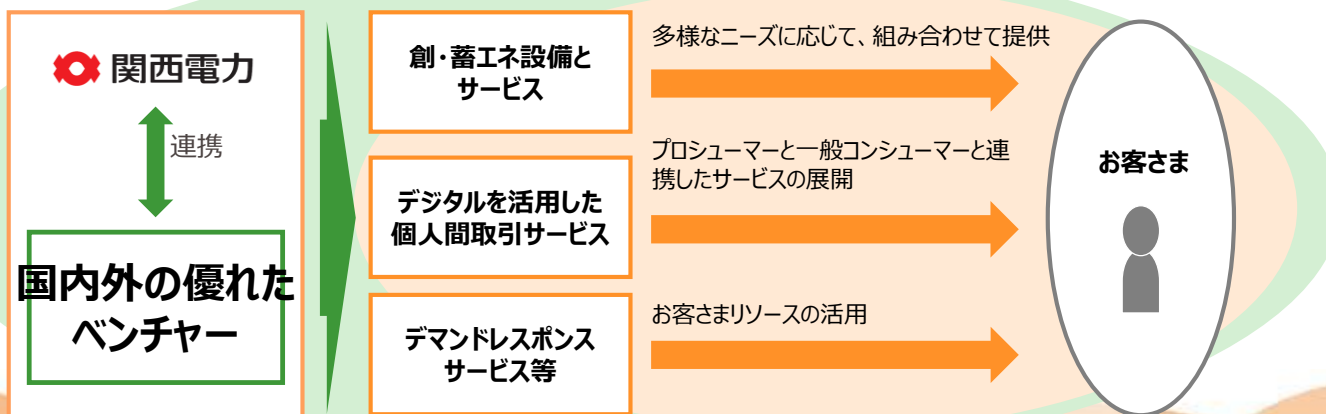
出資イメージ



ベンチャー企業との業務提携による新規事業のイメージ

- IoT・AI等の先進デジタル技術を取り入れた高度なエネルギーマネジメント・機器管理サービスの提供
- 電力のプロシューマー※化の流れに先手を打った商品やエネルギーサービスの提供

※ つくる側、提供する側にも関わる消費者



「EEI 4号イノベーション&インパクト投資事業有限責任組合」の概要

会社概要



株式会社環境エネルギー投資 2006. 3設立
 資本金5,000万円
 東京都品川区東五反田5-11-1
 代表：河村 修一郎
 URL：<http://www.ee-investment.jp/>

- 新しい事業の創造とイノベーションを通じた持続可能な経済・環境・社会の実現を目指す。
- 持続可能な経済・環境・社会の実現に向けて、日本の市場から世界にインパクトを与えるベンチャーを創出する。

環境・エネルギー分野に特化した日本で唯一のVC

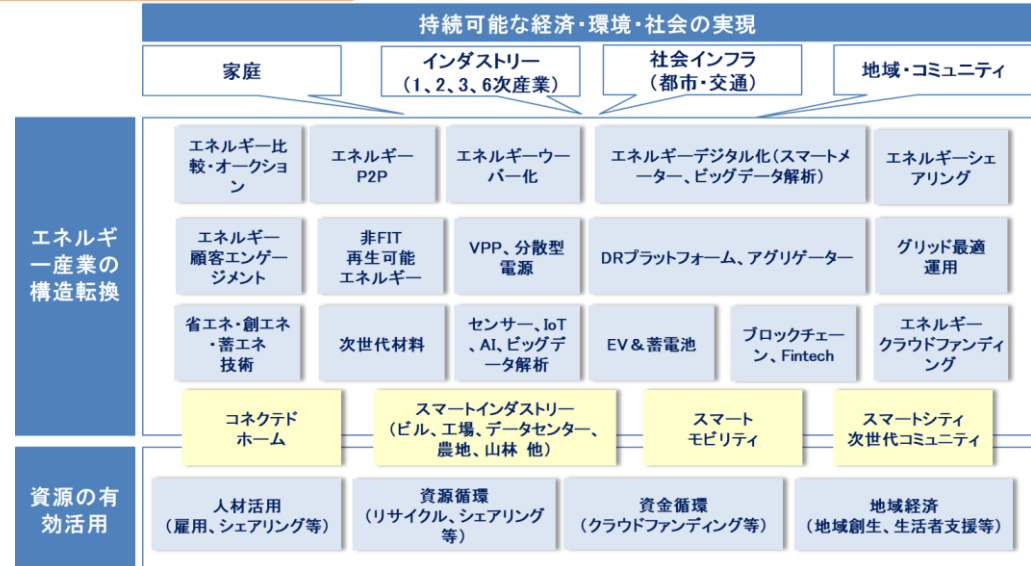


投資総額192億円、92案件

EEI 4号イノベーション&インパクト投資事業組合の概要

項目	内容
投資対象	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー産業の構造転換 ・スマート化関連 ・資源の有効活用
投資対象国	日本(70-100%)、 米国、欧州(最大30%)
運用期間	2018年～28年(10年)

投資領域



環境エネルギー分野に特化したベンチャーキャピタルファンド